

# テクノガード<sup>®</sup> 工法

## 床下の湿気対策 & シロアリ予防の同時施工



一つでも当てはまる点がありましたら、要注意!!

1 床下収納庫がカビのにおいがする

2 床下換気口からカビのにおいがする

3 押し入れや畳にカビが生える

4 布団が湿気やすい

5 庭の土がいつも湿っている

6 雨が降った後、庭にいつまでも水がたまっている

7 水田や湿地を造成した土地である

8 床下にコンクリートを打っていない

9 住宅内や庭で羽蟻を見た

10 床や縁側を歩くときしむ場所があったり、音が鳴ったりする

11 過去に雨漏りや漏水を起こしたことがある

12 引き戸や扉の開閉がスムーズにできない場所がある

テクノガード工法にお任せください!



株式会社アグリマート

# 湿気とシロアリを ダブルブロック!!

テクノガード®工法は、土壌に水性アクリル樹脂による強固な防蟻・防湿皮膜を形成する工法です。処理層に含まれる防蟻剤がシロアリの侵入を防ぐとともに、土壌からの湿気を大幅に抑え、床下に発生する、「カビ」や「腐れ」を抑制します。

住宅の床下の防湿対策は、大きく分けて3つあります。

**コンクリート打設** 住宅の床板をはがし、防湿コンクリートを打設します。

**防湿シート敷設** 床下に潜り防湿シートを施工します。

**テクノガード工法** 床下に潜りテクノガードを施工します。

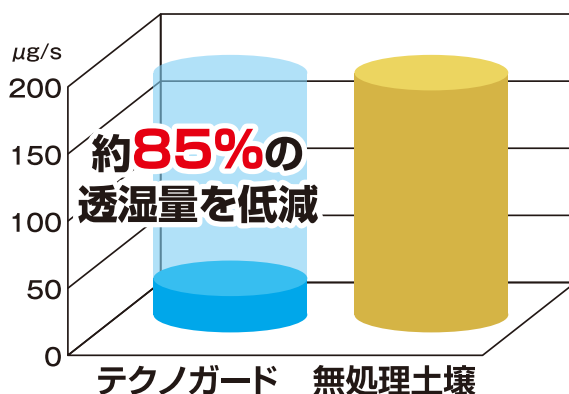
各工法別の メリット・デメリット	施工 時間	施工 費用	防蟻 効果	附着 性能
コンクリート打設	× 床板をはがす手間がかかります。	×	なし 防蟻剤が入っていません。	○ 土壌やコンクリートと一体化します。
防湿シート敷設	△	○	なし 防蟻剤が入っていません。	× 土壌やコンクリートと隙間がでやすい。
<b>テクノガード 工法</b>	○ 短い工期で施工可能。	○ 床板をはがしてコンクリートを打設するより安価です。	○ テクノガード工法には防蟻剤が入っています。(5年間)	○ 土壌やコンクリートと一体化し、強力で密着します。

このようにテクノガード工法は、床下の防湿対策に最適です!

## テクノガード工法 透湿試験データ

### 硬化層の 防湿性能試験

テクノガード工法は優れた防湿効果があります。(財)建材試験センターの透湿量測定試験結果では、無処理土壌と比較して透湿量を約85%低減する効果が確認されています。



**防湿性能  
あり**